

水晶デバイス
評価用ソケットで、
通信分野の一翼を担う

エム・アイ・ エス テクノ ロジー株式 会社



神奈川県
相模原市西橋本5-4-30-306

代表取締役
翠川 一郎

2000年(平成12年)設立
042-770-9425

WEBSITE制作中(2009年6月完成予定)

自動化対応、かつ、接触安定性の高い独特のデザインで水晶デバイス評価用ソケットでは、アジア地区で50%以上のシェア。水晶デバイス分野で、トータルソリューションを提供出来る企業を目指す。

水晶デバイス用ソケットのトップメーカー

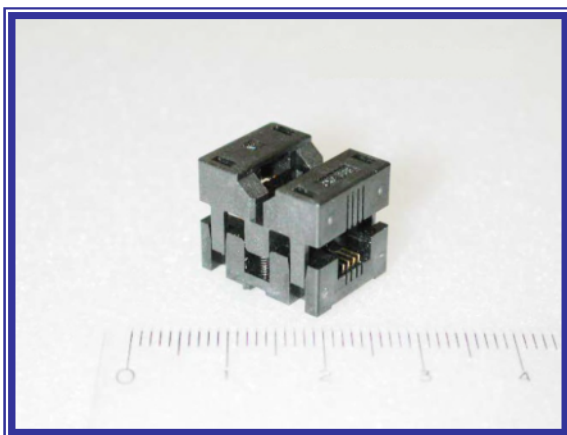
水晶デバイスは、携帯電話やGPSに使用されるキーデバイスであるが、その製造工程では、あらゆる環境や状況に耐え得るための製品評価が繰り返し行われている。その評価において、同社のソケットが使用されており、この分野では、国内の大手企業はもとより、韓国・台湾・中国等の大手水晶デバイスメーカーにも多数の納入実績があり、アジア地区では50%以上のシェアを有するなど、現代の通信分野の一翼を担っている。

作業性と接触安定性を高めた独特のデザイン

水晶デバイスは、2~3mm程の微細な部品であり、また、自動化された工程で大量に評価を行うため、繊細かつ、利便性の高い評価用ソケットが求められる。同社のソケットは、オープントップ型を採用することで、作業性を高めるとともに、スタンピング・コンタクト方式による接触の安定性も確保した独特なデザインのため、多くユーザーから評価を受けている。

トータルソリューションを提供

同社では、水晶デバイスの評価用ソケットだけでなく、顧客ニーズに対応した評価用装置まで、水晶デバイス業界でのトータルソリューションの提供と、水晶分野で培ったノウハウを、MEMSやLEDといった他分野での幅広い活用を目指した開発・製造を、日々行っている。



〔自動化に対応したオープン
トップ型のソケット〕



〔スタンピング方式により、
接触の安定性を確保〕